

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年2月8日

【四半期会計期間】 第47期第2四半期（自 2018年7月1日 至 2018年9月30日）

【会社名】 株式会社モスフードサービス

【英訳名】 MOS FOOD SERVICES, INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中村 栄輔

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎二丁目1番1号

【電話番号】 (03)5487 - 7345

【事務連絡者氏名】 経営サポート部経理・財務グループ グループリーダー 高橋 淳一

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎二丁目1番1号

【電話番号】 (03)5487 - 7345

【事務連絡者氏名】 経営サポート部経理・財務グループ グループリーダー 高橋 淳一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2018年3月期の法人税等の算定に誤りがあることが判明したことから、過去に提出いたしました有価証券報告書等に記載されている連結財務諸表及び財務諸表並びに四半期連結財務諸表に含まれる一連の誤謬を訂正することといたしました。

これらの決算訂正に伴い、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、当社が2018年11月9日に提出いたしました第47期第2四半期（自 2018年7月1日 至 2018年9月30日）に係る四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第46期 第2四半期 連結累計期間	第47期 第2四半期 連結累計期間	第46期
会計期間	自 2017年4月1日 至 2017年9月30日	自 2018年4月1日 至 2018年9月30日	自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
売上高 (百万円)	35,926	33,733	71,387
経常利益 (百万円)	2,447	1,025	3,913
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益 又は親会社株主に帰属する四半期 純損失() (百万円)	1,554	110	2,470
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	1,894	290	2,740
純資産額 (百万円)	47,592	47,170	48,034
総資産額 (百万円)	62,072	61,311	61,834
1株当たり四半期(当期)純利益 又は1株当たり四半期純損失() (円)	50.43	3.57	80.14
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	76.4	76.7	77.4
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	3,207	860	5,096
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	721	181	3,387
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	1,013	714	1,665
現金及び現金同等物の四半期末(期 末)残高 (百万円)	12,425	10,952	11,047

(後略)

(訂正後)

回次	第46期 第2四半期 連結累計期間	第47期 第2四半期 連結累計期間	第46期
会計期間	自 2017年4月1日 至 2017年9月30日	自 2018年4月1日 至 2018年9月30日	自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
売上高 (百万円)	35,926	33,733	71,387
経常利益 (百万円)	2,447	1,025	3,911
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益 又は親会社株主に帰属する四半期 純損失() (百万円)	1,554	110	2,385
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	1,894	290	2,656
純資産額 (百万円)	47,592	47,085	47,950
総資産額 (百万円)	62,072	61,315	61,834
1株当たり四半期(当期)純利益 又は1株当たり四半期純損失() (円)	50.43	3.57	77.39
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	76.4	76.5	77.3
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	3,207	860	5,096
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	721	181	3,387
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	1,013	714	1,665
現金及び現金同等物の四半期末(期 末)残高 (百万円)	12,425	10,952	11,047

(後略)

第2 【事業の状況】

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(1) 財政状態及び経営成績の状況

(前略)

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、以下のとおりであります。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億22百万円減少し、613億11百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ18億4百万円増加し、固定資産は23億26百万円減少しております。流動資産が増加した主な理由は、公社債の売却により未収入金が増加したこと、キャンペーン施策により商品及び製品が増加したことによるものであります。固定資産が減少した主な理由は、公社債の売却により投資有価証券が減少したこと、有形固定資産及び無形固定資産の償却によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億41百万円増加し、141億41百万円となりました。この増加の主な理由は、F C営業補償引当金の計上によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億64百万円減少し、471億70百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末77.4%から当第2四半期連結会計期間末は76.7%と0.7%減少しております。

(訂正後)

(1) 財政状態及び経営成績の状況

(前略)

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、以下のとおりであります。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億19百万円減少し、613億15百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ18億4百万円増加し、固定資産は23億23百万円減少しております。流動資産が増加した主な理由は、公社債の売却により未収入金が増加したこと、キャンペーン施策により商品及び製品が増加したことによるものであります。固定資産が減少した主な理由は、公社債の売却により投資有価証券が減少したこと、有形固定資産及び無形固定資産の償却によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億45百万円増加し、142億29百万円となりました。この増加の主な理由は、F C営業補償引当金の計上によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億64百万円減少し、470億85百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末77.3%から当第2四半期連結会計期間末は76.5%と0.8%減少しております。

第4 【経理の状況】

(訂正前)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2018年7月1日から2018年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2018年7月1日から2018年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,497	9,376
受取手形及び売掛金	4,438	4,581
有価証券	1,899	2,034
商品及び製品	2,640	3,401
原材料及び貯蔵品	298	301
その他	1,057	1,941
貸倒引当金	4	5
流動資産合計	19,827	21,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,850	8,810
減価償却累計額	4,993	5,011
建物及び構築物(純額)	3,856	3,799
機械装置及び運搬具	237	231
減価償却累計額	124	127
機械装置及び運搬具(純額)	112	103
工具、器具及び備品	8,411	8,480
減価償却累計額	4,192	4,585
工具、器具及び備品(純額)	4,219	3,894
土地	986	976
建設仮勘定	126	28
有形固定資産合計	9,302	8,802
無形固定資産		
その他	1,930	1,775
無形固定資産合計	1,930	1,775
投資その他の資産		
投資有価証券	20,292	18,362
長期貸付金	1,261	1,362
差入保証金	4,838	4,751
繰延税金資産	79	297
その他	4,408	4,409
貸倒引当金	58	57
投資損失引当金	49	24
投資その他の資産合計	30,772	29,102
固定資産合計	42,006	39,679
資産合計	61,834	61,311

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,300	4,330
短期借入金	110	150
未払法人税等	339	389
賞与引当金	493	488
ポイント引当金	37	36
F C 営業補償引当金	-	961
資産除去債務	24	4
その他	4,235	3,912
流動負債合計	9,539	10,271
固定負債		
長期借入金	1,520	1,330
繰延税金負債	60	-
役員株式給付引当金	14	-
株式給付引当金	86	93
退職給付に係る負債	438	424
資産除去債務	205	208
その他	1,934	1,812
固定負債合計	4,259	3,869
負債合計	13,799	14,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,412	11,412
資本剰余金	11,115	11,009
利益剰余金	25,215	24,637
自己株式	1,707	1,703
株主資本合計	46,036	45,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,282	1,333
為替換算調整勘定	545	327
退職給付に係る調整累計額	12	7
その他の包括利益累計額合計	1,815	1,653
非支配株主持分	182	161
純資産合計	48,034	47,170
負債純資産合計	61,834	61,311

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,497	9,376
受取手形及び売掛金	4,438	4,581
有価証券	1,899	2,034
商品及び製品	2,640	3,401
原材料及び貯蔵品	298	301
その他	1,057	1,941
貸倒引当金	4	5
流動資産合計	19,827	21,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,850	8,810
減価償却累計額	4,993	5,011
建物及び構築物(純額)	3,856	3,799
機械装置及び運搬具	237	231
減価償却累計額	124	127
機械装置及び運搬具(純額)	112	103
工具、器具及び備品	8,411	8,480
減価償却累計額	4,192	4,585
工具、器具及び備品(純額)	4,219	3,894
土地	986	976
建設仮勘定	126	28
有形固定資産合計	9,302	8,802
無形固定資産		
その他	1,930	1,775
無形固定資産合計	1,930	1,775
投資その他の資産		
投資有価証券	20,292	18,362
長期貸付金	1,261	1,362
差入保証金	4,838	4,751
繰延税金資産	79	301
その他	4,408	4,409
貸倒引当金	58	57
投資損失引当金	49	24
投資その他の資産合計	30,772	29,105
固定資産合計	42,006	39,682
資産合計	61,834	61,315

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,300	4,330
短期借入金	110	150
未払法人税等	427	477
賞与引当金	493	488
ポイント引当金	37	36
F C 営業補償引当金	-	961
資産除去債務	24	4
その他	4,235	3,912
流動負債合計	9,627	10,359
固定負債		
長期借入金	1,520	1,330
繰延税金負債	57	-
役員株式給付引当金	14	-
株式給付引当金	86	93
退職給付に係る負債	438	424
資産除去債務	205	208
その他	1,934	1,812
固定負債合計	4,256	3,869
負債合計	13,883	14,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,412	11,412
資本剰余金	11,115	11,009
利益剰余金	25,130	24,552
自己株式	1,707	1,703
株主資本合計	45,951	45,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,282	1,333
為替換算調整勘定	545	327
退職給付に係る調整累計額	12	7
その他の包括利益累計額合計	1,815	1,653
非支配株主持分	182	161
純資産合計	47,950	47,085
負債純資産合計	61,834	61,315

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年2月8日

株式会社モスフードサービス
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 永 井 勝

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 渡 辺 雄 一

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社モスフードサービスの2018年4月1日から2019年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(2018年7月1日から2018年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年9月30日まで)に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社モスフードサービス及び連結子会社の2018年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して2018年11月9日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。